



えひめ



R2.9.26 みなとオアシス因島・上島登録証交付式

◆ Contents ◆

- 『みなとオアシス因島・上島』登録
- みなとオアシス協議会通常総会を開催
- 令和2年7月豪雨による漂流物を海洋環境整備船「いしづち」にて回収
- 松山空港ターミナル地域再編整備事業においてエプロン8番スポットの増設に着手！
- 新居浜港につぼん丸寄港情報
- WEB 現場見学会を実施（東予港中央地区航路（-7.5m）浚渫工事）
- 若手職員コラム



『みなとオアシス因島・上島』登録

令和2年9月26日に「みなとオアシス因島・上島」が港の賑わい拠点となる「みなとオアシス」に登録されました。^{はぶ}愛媛県上島町の「立石港」と広島県尾道市の「土生港」の2県をまたぐオアシス登録は、全国初の取組であり、登録数としては全国で145箇所目、四国では14箇所目となります。登録証交付式は令和2年9月26日に立石港と土生港を結ぶ生名フェリー「ゆめしま」の新造船就航式にあわせて行われ、設置者である上島町長と尾道市長へ四国地方整備局次長と中国地方整備局副局長から登録証が手渡されました。



国土地理院地図（電子国土Web）
(<https://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成

今後、イベントやグルメ、コラボグッズの作成等、ますます両地域が一体となって盛り上がるのが期待されています。また、当事務所も全力で支援してまいります。



愛媛県側の代表施設、立石港務所
奥には建造中の岩城橋が見えます



ゆめしま街道いきなマラソン
いんのしま水軍花火大会



宮脇上島町長と平谷尾道市長へ
登録証が手渡されました

みなとオアシス協議会通常総会を開催

令和2年8月26日に四国みなとオアシス協議会通常総会が開催されました。四国各県のみなとオアシス関係者が四国地方整備局の各管轄事務所へ集まり、テレビ会議システムを使って活動内容の報告や役員改選などの審議を行いました。

協議会后、愛媛県内の協議会メンバーによる意見交換会を開催し、本年5月に登録した「みなとオアシス佐田岬はなはな」から盛況な運営状況のご報告に続き、各オアシスからコロナ禍での活動や工夫を共有しました。また、メンバーからSea級グルメ全国大会を愛媛県で開催したい熱い想いをうかがい、その実現に向けて皆で協力することも確認できました。イベント等の自粛ムードはまだ続きますが、情報共有等連携を持ち、みなとから地域を盛り上げていきたいです。



令和2年7月豪雨による漂流物を海洋環境整備船「いしづち」にて回収

令和2年7月豪雨の影響で、松山沖には大量の漂流物が流出していました。船舶航行の支障になる上、環境汚染が懸念されることから、当事務所所属の海洋環境整備船「いしづち」にて回収作業を行いました。7月期の回収量は862m³（10トントラック約130台分）を記録し、この量は平年7月期の約2.1倍であり、昨年度1年分をこの7月だけで回収したことになりました。回収状況は報道各社にも取材頂きました。



今回の「いしづち」による回収の様子はYoutubeにて『美しい海をまもる～海洋環境整備船「いしづち」～』として公開中です。是非ご覧ください。

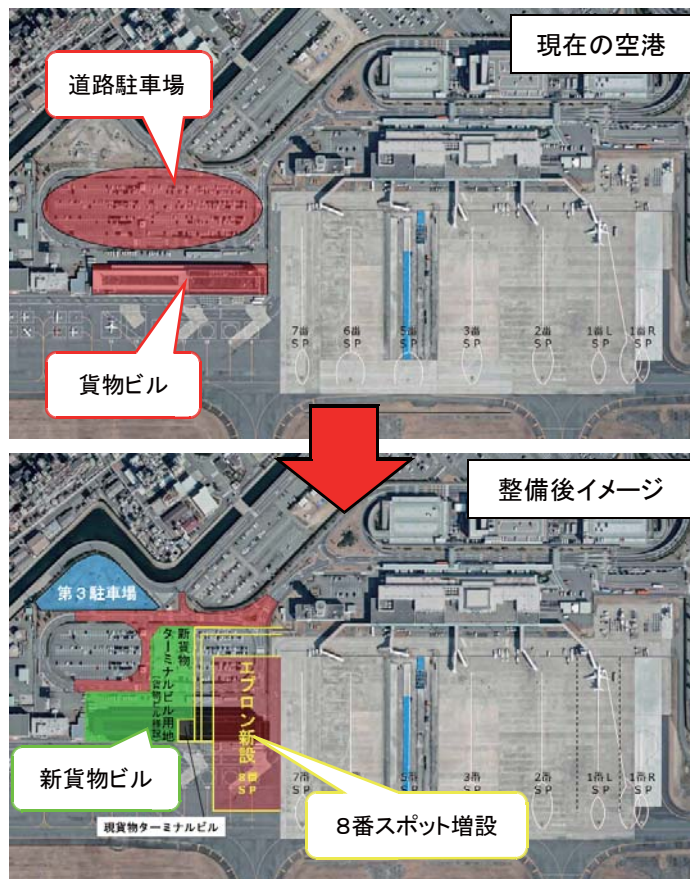


松山空港ターミナル地域再編整備事業においてエプロン8番スポット増設に着手！

令和2年4月現在、松山空港は、国内線8路線、国際線3路線が定期運行※しており、中国・四国地方において最大級の旅客数を有する空港です。（※新型コロナウイルスの影響により運休した路線も定期運行の路線数に含んでいます。）当空港では、近年の旅客需要への対応、既存貨物ビルの耐震性の確保といった課題があり、これらの課題に対応するため、「松山空港ターミナル地域再編整備事業」として、航空機の新しい駐機場である8番スポットの増設、貨物ビルの移設が計画されています。

特に8番スポットの増設については、空港全体としてスポット運用に余裕がない状況にあることから、早急な整備が望まれており、現在、関係機関の連携のもと事業が進められているところです。

今年度、当事務所では、8番スポット増設に係る設計を行うとともに、8番スポットの整備に必要な用地確保に向け、道路駐車場の改良工事を実施しています。



全スポットへの駐機状況



現在、新型コロナウイルスの影響により、減便・運休が続いている厳しい状況にあります。コロナ禍が収束した後、地域経済の復興・発展に貢献できるよう、引続き空港の整備に努めてまいります。

新居浜港につぼん丸寄港情報

新居浜港に「につぼん丸」がやってきます！

令和2年10月25日に新居浜港を出発し長崎県佐世保市へ向かい、10月27日に新居浜港へ帰港します。GoToトラベルキャンペーンや新居浜市の助成により、従来よりお得に利用できます。

本トラベルは、コロナ禍を経てのクルーズトラベルとして全国に先駆けたものであり、今後の国内クルーズトラベルの参考となり得るものであると期待されます。

●につぼん丸●

運航会社：商船三井客船	喫水：6.56m
総トン数：22,472ト	型幅：24.00m
全長：166.65m	乗客定員：398人



※画像はR1.10.28 松山港寄港時のもの

WEB 現場見学会を実施（東予港中央地区航路（-7.5m）浚渫工事）

令和2年9月18日に当事務所発注の東予港中央地区航路（-7.5m）浚渫工事において、主に大学生を対象としたWeb現場見学会が施工業者により開催されました。北は北見工業大学（北海道）から南は長崎大学（長崎県）まで、17名の方に参加いただきました。施工業者からは施工状況のライブ配信、若手技術者へのインタビュー等が行われ、当事務所からは事業の概要説明を実施しました。

音や振動などはそのままに配信され、現場から離れていながらも海上工事の規模の大きさや臨場感が伝わったと思います。学生からは現場作業に従事する職員への質問などがいくつも飛び交い、非常に有意義な現場見学会となっていました。

コロナ禍で多くのイベントが中止される中、今回のようにWebを使ったリモート説明会に参加させていただき、対面で説明するものとは違った感覚ではありましたが新たな可能性を感じました。



リモートで事業説明の様子



施工状況（浚渫）のライブ配信

若手職員コラム

沿岸防災対策室 係員の小笠原と申します。今年4月に新規採用として入局し、当事務所に配属となってから今月で早くも半年が経過し、月日が経つ早さに驚いています。また、22年間住み慣れた香川県を離れることに寂しさを感じていましたが、最近では人生で初めての一人暮らしに少しずつ慣れてきました。

新型コロナウイルス感染拡大の懸念からイベントや集団での集まりが困難となっていました。新規採用職員のため貴重な時間をつくっていただき交流会が実施されました。最初の研修が短期間で中止されたため同期との交流がほとんどありませんでしたが、この会を通じて日々の業務や生活等の意見交換ができました。このような同期とのつながりを深める場が大切であると、改めて感じました。

まだまだわからないことや覚えることが多くありますが、今後も、公私共に充実させ、「よりよい港づくり」を目指して取り組んでいきたいと思えます。上司の皆様方、先輩の皆様方ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大で世の中が一変し、様々なイベントが自粛や延期となりました。特に残念だったのは、楽しみにしていたクルーズのキャンセルです。まだ手探りではありますが、



去年のクルーズ寄港での賑わい

with コロナに対応できるようじっくり準備をしようと思えます。皆様におかれましても、予防をしっかりとした上で、楽しくお過ごしください。

企画調整課 飯田

< 事務所のご案内 >

■松山港湾・空港整備事務所

〒791-8058 松山市海岸通2426-1 【TEL】089-951-0161 【FAX】089-946-8010

■東予港出張所

〒799-1353 西条市三津屋南2-15 【TEL】0898-64-3650 【FAX】0898-65-5187

Coastline えひめ No.42 編集・発行 (紙面編集/東)



国土交通省四国地方整備局
松山港湾・空港整備事務所

【e-mail (企画調整課)】 pa.skr-mtjm-i88s3@mlit.go.jp

【URL】 <http://www.pa.skr.mlit.go.jp/matsuyama/index.html>

【海とみなとの相談窓口】 0120-497-370 (全国共通フリーダイヤル)

受付時間 9:30~12:00、13:00~17:00 (土・日・祝祭日・年末年始を除く)